

# 公立高校入試情報 愛媛県

## 【国語】

### 令和3年度愛媛県入試の全体傾向

大問1 論説文 吉見俊哉 「知的創造の条件」

大問2・3 漢字

大問4 小説 榎 周平 「食王」

大問5 古文 日尾荊山 「燕居雑話」

課題作文

現代文の読解（論説文・小説）、漢字、古文、課題作文という標準的な構成である。現代文の読解では、語句、文法などの基礎知識から読解力、記述力を試すものまで、総合的な出題となっている。

### ■作文に関する対策

本年は、「普段の食生活で大切にしたいこと」について、アンケート調査（グラフ）を参考にしながら、自身の体験したことや見聞したことを交えて考えを書くという形式であった。自由度が高いだけでなく、指定字数も300字以上、400字以内と多いので、記述力を高めておきたい。

### ■古文の問題の対策

最近の傾向として、古文問題はあまり一般的ではない古典作品を素材にして出題されることが続いている。比較的長文のものが多く、注釈も比較的少ないため、しっかりと読解力が要求されることになる。日頃からさまざまな古典作品にふれて、古文の読み取りに慣れておきたい。

## ★愛媛県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ	●	●	●	●
現代文	文脈で語句の意味を考える		●	●	●
	場面をとらえる				
	心情をとらえる	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえる	●	●		●
	文章中の表現を味わう	●	●	●	
	主題を考える			●	●
	話題・情報をとらえる	●		●	
	指示語・接続語をとらえる	●	●		●
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる				
	要旨をとらえる	●		●	●
	古典	古文の基礎を学ぶ	●	●	●
古文を味わう		●	●	●	●
漢詩・漢文を味わう					
詩歌	詩を味わう				
	短歌を味わう				
	俳句を味わう				
文法	文の組み立てを知る	●		●	●
	自立語を学ぶ	●	●	●	
	付属語を学ぶ				●
表現	敬語を使いこなす				
	コミュニケーションの方法を学ぶ				
	課題作文を書く	●	●	●	●
別出の題傾向形式	大問数	5	5	5	5
	小問数	33	33	33	31
	記号解答	8	8	7	7
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	25	25	26	24